

採点表 (別紙2)

設計業務 (係長用)

(1/2)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	対象	該当	評価細目
			標準								
			優	標準			劣				
1.0	0.8	0.65	0.5	0.3							
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数=0~1 「0.3」 " =2 「0.5」、" =3 「0.65」 " =4 「0.8」、" =5 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 当該業務の目的と内容について、十分に理解されていた。 当該業務に必要な情報について、十分に把握されていた。 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、適切であった。 当該業務の打合せ資料の内容について、十分に整理できていた。 当該業務に必要とされる技術力を十分に有していた。 				
		小計	100	0	0						
		施工時への配慮 □・実施(詳細)設計の場合	施工計画(施工方法、仮設備計画)	100	評価細目チェック数=0 「0.5」 " =1~2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 必要事項を記載した施工計画書が提案された。 施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。 			
	小計	100	0	0							
	コスト把握能力、コスト縮減(LCC、新技術・新工法等)提案力	コスト把握能力とコスト縮減提案	100	評価細目チェック数=0 「0.5」 " =1~2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解し、工事費に関するコスト把握能力を有していた。 コスト縮減に係わる提案があった。 ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。 コスト縮減が図られた。 				
	小計	100	0	0							
	管理技術力	品質管理能力 □・実施(詳細)設計の場合	ミス防止の実施 [加点評価]	100	評価細目チェック数=0 「0.65」 " =1 「0.8」、" =2 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 第三者(管理技術者、担当者、照査技術者以外)のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 品質管理のためのシステム(ISO9001等)が構築されている部署で業務を行った。 			
			小計	100	0						
		品質管理能力 □・実施(詳細)設計の場合	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0 「0.3」 " =1 「0.5」、" =2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 品質管理のためのシステム(ISO9001等)が構築されている部署で業務を行った。 			
		小計	100	0	0						
	取組姿勢	責任感、積極性	責任感、積極性	100	評価細目チェック数=0 「0.3」 " =1 「0.5」、" =2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 打合せにおいて確認・解決・解決すべき事項について見逃しがなかった。 業務遂行に誤りがないよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。 			
			小計	100	0	0					

採点表 (別紙2)

設計業務 (係長用)

(2/2)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	対象	該当	評価細目
			標準								
			優	標準			劣				
1.0	0.8	0.65	0.5	0.3							
結果評価	目的の達成度	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.3」 " =1 「0.5」、" =2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 業務遂行段階での提示事項が、漏れなく実施された。 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注) 				
		小計	40	0	0						
		成果品の品質	的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 「0.3」 " =1 「0.5」、" =2 「0.65」 " =3 「0.8」、" =4 「1.0」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での提示事項を、漏れなく取りまとめている。 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。 			
	ミスの有無(減点評価)		30	評価細目チェック数=0 「1.0」 " =1 「0.65」、" =2 「0.5」 " =3 「0.3」	0	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 誤字・脱字、表記ミスはわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった。 修正の必要なミスがあった。 成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスがあった。 				
	小計		100	0	0						

(注) 「参考:採点上の補足」を参照のこと。